

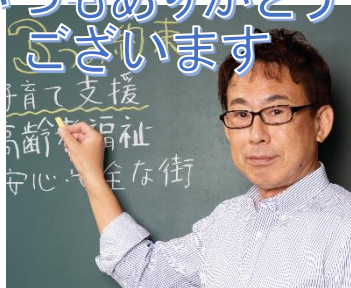
しんじ新聞

No. 733

2025年 11月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

いつもありがとうございます
ごぞいます



決算特別委員会 質疑②

前号に引き続き、今号は、決算特別委員会（令和6年度歳入・歳出）審議のうち、**歳出**：総務費の一部をご報告します。

Q：他議員の質問 A：区（管理職）の答弁

◎令和6年度決算額 ☆私のコメント

※私の質問は、まとめて738号に掲載予定

歳出：総務費

徴税・庁舎管理・防災等、多岐にわたる支出分野です。

Q：《大井町・目黒川イルミネーション》
6年度決算額は3,840万円である。

- ①この費用に対する経済効果は。
- ②また、目黒川のイルミネーションを大崎エリアから商店街のある五反田方面へ延伸を。

A：①内訳は目黒川に2,607万円、大井町は1,233万円。メディアの誘致をした。テレビやラジオ、ウェブで取上げられ、ほとんどがウェブで314媒体。広告換算費は4億6,600万円で大きな宣伝効果があったと思う。

- ②地元の商店街会長様から要望を受けている。過去に技術的な課題があったが現在は解決した。しかし、地元実行委員会や商店街との調整が必要であり、コスト面でも課題が残る。☆イルミネーションは様々な課題があり、改善余地があります



高橋しんじ 事務所

品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: 品川区 高橋しんじ 検索

- ☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
- ☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
- ☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



☆☆品川区イズ133☆☆

◇都内自治体、ふるさと納税返礼品

都内自治体では、ふるさと納税による多額の住民税流出で住民サービスの低下につながっていますが、**体験型返礼品**で頑張っています。次の体験型返礼品の自治体は？

- ①新幹線車両センターで見学・体験ツアー
- ②メトロ車両基地で車両洗浄体験
- ③駅長プレミアム体験（100万円）
- ④車両センターで山手線体験ツアー
- ⑤フライトシュミレーター（パドット）体験
a 足立区 b 大田区 c 北区
d 新宿区 e 品川区



◎難易度☆☆☆☆

Q：《まもるっち》

まもるっちセンターから児童の持つまもるっちに一斉メッセージを送れる機能を追加してはどうか。先日（注：9/11）の大雨の時に大人は区HPやSNSで情報を受け取れるが、教員などがある学校やすまいるスクールにいない子どもは受け取れない。「大雨で立会川があふれているので危ない。近づかないで」など緊急時に一斉メールを送ることで状況を知り、自分の安全を確保できる。



A：児童からの通報を保護者にメール送信する機能はあるが児童へメール送信する機能はない。ご提案の機能を追加するには、かなりの金額が発生する。また、制度の再設定を行わなければならない。また、大人と異なり、小1～6年までに一斉に連絡するには言葉使い方などの問題があるので現在のところその機能をつけることは考えていない。

◎児童見守りシステム 1億4,037万円
☆「まもるっち」は品川区独自の防犯システムで区内小学生に貸与したGPS通話機能付きブザー。防犯ブザーを引くとオペレーターにつながり、情報を共有した生活安全サポート隊、学校や警察と連携して、児童の安全を確保します。

高橋しんじプロフィール

2023年5522票のご支持を頂き、現在5期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大（政経学部政治学科 専攻は地方行政）・同大学院博士課程。東大研究員、塾などを経て、教師（早実高、都立日比谷高・青山高・大森高）。軟式野球ルーキーズ監督。2007年初当選2541票、2011年5232票。2015年5551票。2019年6205票（史上最多）。『議員力検定1級』合格。

☆初心を忘れずにガンバります！

しがらみのない無所属



区政報告

No.733 2025 年 11 月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4 階

Tel 03-5742-6864

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)

Q:《品川荘(伊東市)、
光林荘(日光市)》

2施設の経費は1億4,525

万円。修繕費で8,724万円。

財政負担の軽減の観点から

2施設の区民保養所としての活用は廃止すべきである。ただ、区が保養所を持たずに福利厚生として保養所事業は残すべき。23区でも、民間宿泊施設借り上げや協定方式で維持する自治体がある。両施設をセットで売却し、光林荘は、林間学校(5年生)、移動教室(6年生)の教育施設として優先的に利用できるように契約してはどうか。

A:保養所は区民の健康増進が見込めるという意義がある。現在、保養所、保養事業の在り方について検討しているところで、現時点では方向性は決まっていない。今後、ご指摘も含めて、様々な点から検討を進めて方向性を見出していきたい。

◎品川荘 7,649万円

光林荘 4,995万円

宿泊費助成 1億1,880万円

☆特に光林荘は、一般の利用者がとても少なく、学校利用が主。この2施設は民間事業者と契約して運営している。他自治体では、保養所を所有せず、民間宿泊施設と契約して宿泊費を助成したり、他自治体と共同で所有し、経費を節減しています。

クイズの答え: ①新幹線車両センターで見学・体験ツアー c 北区 ②メトロ車両基地で車両洗浄体験 a 足立区 ③駅長プレミアム体験(100万円) d 新宿区 ④車両センターで山手線体験ツアー e 品川区 ⑤フライトシュミレーター(パイロット)体験 b 大田区、e 品川区 ☆品川区の7年度の流出額は59億6千万円(一方、頑張ってますが、流入額は1億800万円…)

Q:《公立の臨海斎場(=火葬場)、
民間の斎場》

①臨海斎場(大田区東海)は、品川、大田、港、目黒、世田谷の5区で設置して運営している。5区全体の負担金(運営費)と品川区の負担金は。

②高齢化に伴う、品川区の多死社会のピークの時期と臨海斎場のみで対応可能か。

③臨海斎場の火葬利用料金は。また、区内の桐ヶ谷斎場(注:民間事業者の東京博善株式会社が経営)の料金と利用割合は。

④23区で創設される火葬助成制度について。

A:①1億5千万円。品川区は、火葬利用の割合(約2割)に応じて3,390万円負担している。

②現在設計中で令和12年度中に火葬炉10炉、待合室7室、保冷库20戸他を増築する。また、2060年代をピークと想定し、対応できるように火葬炉数を計画している。

③臨海斎場:5区の区民は44,000円。桐ヶ谷斎場:9万円台。官民格差が広がっている。利用者は、臨海:45%(1,597件)、桐ヶ谷55%(約2,000件)。

④23区区民葬儀担当部長会で検討中。

☆民間施設利用者への23区助成の検討を。

Q:《マイナンバー更新》《基金運用》

①マイナンバー特設会場が区の第2庁舎にあるが混雑、待ち時間の長さが問題。会場変更も含めて検討しては。

②基金(貯金)残高が各基金合計で約1,000億円。4:6で運用するルールから600億円は運用できる。平均利率と運用益は。

A:①カードが10年、電子証明書

が5年の更新。保有率が78%になり、更新件数が増えて会場が非常に混雑している。ATMの運用を見直したが待ち時間の解消には至っていない。検討する

②昨年度が約0.2%で約1億8,000万円、今年度は約0.6%で約2億8,000万円。

☆②安全性を考慮しながら少しでも金利が高く、運用益が多額になるように運用すべき。先進的な資金運用の自治体をお手本に。

朝、駅前にいます!

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前

木 JR大森駅前

金 京急立会川駅前

◎『区政報告』をお配りしています。 各 7:00-9:30 頃
◎議会等の事情で変更する場合があります
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい